

「地域未来構想 20 オープンラボ」のワークショップ開催に係る

コーディネーターの募集について

「地域未来構想 20 オープンラボ」では、「新しい生活様式」の実現等に向けて「地域未来構想 20※」に取り組む自治体と、「地域未来構想 20」に係るソリューションを有する専門家のマッチングを支援するため、令和3年3月にワークショップを開催いたします。

自治体と専門家の相互理解を深め、その後のマッチングを促進するため、ワークショップにおいては、政策分野別に自治体と専門家が直接意見交換できる場（セッション）が設けられます。セッションにおいては、自治体と専門家のそれぞれが実施したい取組や提供できるソリューションについて発表した後、発表内容を踏まえた意見交換を実施します。同意見交換を参加者にとってより有益なものとするため、今般、オープンラボ登録専門家の中から、セッションの進行を務めるコーディネーター役を募集いたします。

※ 地方創生臨時交付金等を活用して地域において取り組むことが期待される 20 の政策分野（三密対策、発熱外来、キャッシュレス、行政 IT 化、防災 IT 化、脱炭素社会への移行、スーパーシティ、地域経済の可視化、教育、医療、地域交通体系、文化芸通・スポーツ・コンテンツ振興、リビングシフト、ハートフル、強い農林水産、地域商社・DMO、物流の進化、新たな観光、商品券・旅行券、事業構造改革）

記

1. 募集対象者

オープンラボに登録している専門家のうち、下記のいずれかの政策分野に関する専門性を有し、ワークショップのセッションの進行ができる者

- ・行政 IT 化
- ・教育
- ・医療
- ・リビングシフト
- ・強い農林水産
- ・新たな旅行

2. 募集条件

- ・申込時点でオープンラボに登録している専門家であること
- ・ワークショップのセッションにおいて、以下の3点を実施できること
 - ① セッション冒頭において、政策分野に関連する事業構想、事業実施に当たってのポイント、先行事例等を紹介する
 - ② 自治体と専門家の発表後、両者に対して、事業実施に向けて検討すべき点や連携相手を選ぶ際のポイント等を提案する
 - ③ 自治体と専門家の発表内容への理解を深めるため、発表内容に関する質疑応答を進行する（質問の投げかけ、参加者からの質問の交通整理）
- ・同じセッションにおいて発表する自治体を少なくとも1団体推薦すること
 - ※ 推薦する自治体には、予め登壇することについて了承を得てください。
 - ※ 推薦する自治体は、ワークショップ開催日時点でオープンラボ登録自治体である必要があります。

※ 推薦団体以外で同じセッションにおいて発表する自治体・専門家はオープンラボ事務局において選定します。コーディネート役決定通知時に併せて連絡する予定です。

3. 申込方法等

オープンラボホームページに設置している応募フォームに必要な事項を記入し、ご応募ください。

HP URL https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/miraikousou20_openlabo/index.html

提出期日 令和3年2月22日(月)

4. スケジュール(予定)

(1) ワークショップまでの流れ

2月22日(月) 申込期限

2月26日(金) コーディネート役の通知
(同じセッションの自治体・専門家発表者の連絡)

3月1日(月)

～3月11日(木) 事務局とコーディネート役の打合せ

※ 必要に応じて同じセッションの発表者と連絡をとっていただいて構いません。

(2) ワークショップの日程(予定)

3月12日(金) 15時～17時

3月16日(火) 15時～17時

3月19日(金) 15時～17時

※ ワークショップはZoomを使ったウェビナー形式で実施する予定です。

※ 各日程で2回セッションを行います。各セッションにおいて1. 募集対象者で挙げた政策分野のうち1つを取り上げます。各日程で取り上げる政策分野は、コーディネート役の対応可能日等を踏まえて今後決定します。

【問合せ先】

内閣府 地方創生推進室

TEL : 03-5510-2457

mail: e.rinji-portal.a6b@cao.go.jp